



校長室だより 2

黒部市立村椿小学校

文責：校長 寺島紀子

令和7年6月13日

第9号

6月に入りました。気付けば今年度も6分の1が終わったことになります。月日のたつのは本当に早いと感じます。

児童会の委員会活動では、4～6年生の委員が皆で協力し合って活動する場面が多々見られます。先日のお昼の放送では、4年生の委員が原稿を読み上げるのを6年生が優しく見守っていて、丁寧な仕事ぶりが伝わりました。

保健委員会では、16日（月）の「歯と口の健康集会」に向けて、朝の時間に練習を始めています（その代わり、日中の休み時間は遊びたいから、とのことだそうです）。各自の役割がしっかりと果たせるよう、何度も練習して本番に臨むことでしょう。

さて、富山県もいよいよ梅雨入りしましたね。雨の日は屋内で過ごすことが多くなり、思わぬ事故やけがが起きやすくなります。外では用水が急に増水し物や身体が流される危険性があります。食中毒も心配な時季です。これまで以上に健康・安全に注意して過ごしたいものです。

他校の授業を参観して・・・

教員は日頃の学校での業務のほかに様々な研修に取り組んでいます。県教委や市教委で企画・開催する研修もありますが、具体的な教科指導の方法に関しては、小学校教育研究会（小教研）での研修が大きなウェイトを占めています。

私は昨年度から県小教研の役員をしている関係で、県内あちらこちらの小学校の授業を参観する機会があります。今月に入ってから3つの学校に行き、特別活動、図画工作、理科の授業を見せてもらいました。それぞれ、その教科をより専門的に研究している専門委員の先生の教室です。参観するたびに「なるほど！と参考になる点が多々あります。

その一つ、特別活動部会では、3年生が「フレンド集会の3年生コーナーのゲームを決めよう」という議題で「学級会」をしていました。机を廊下に出し、33人全員がぐるりと輪になるのがいつものスタイルのようです。自分たちのことは自分たちで決めて実現していけるという期待感が充満しているように感じました。「みんなでいっしょにハッピー会議」という学級会のネーミングも素敵です。

この日は、自分たちが担当するコーナーのゲームとして、事前に3つの案が出されていました。「わいわいタイム」では、それぞれの案について「さんせい意見」と「心ばいなこと」の2つを出し合って比べていました。会議中はぬいぐるみをマイク代わりに回し、発言者はそれを手にして話すという独自のルールがあり、「今はこの人が話す時間だ」ということが目で見て分かるようになっているのが面白い工夫だと思いました。そうしてじっくりと話し合いを続け、「けっていタイム」へと進みました。単純に多数決ということにはせず、「〇〇は別のときにしよう」と折り合いを付けながら、皆が納得のいく結果になりました。

授業者の先生はというと、司会グループのそばに座り、あるときは（「ささやき女将」のように）小さい声で司会者のセリフを教え、またあるときは敢えて話し合いに割って入り、子供たちに考えてほしいこと（何のために集会でゲームをするのか、どのようなことを大事にしたいのか、等）を助言していました。

こうした「学級会」は、教師の下準備や事前の指導といった「手立て」がたくさんあるのですが、あくまでも子供たちにとって「自分たちで決めたのだ」という思いをもたせることが大事です。今回の子供たちも、皆生き生きと話し合いに参加し、自分事として考え続けている姿がとても素晴らしいと感じました。

★この「校長室だより」のカラー版は本校のホームページをご覧ください。★ご意見、ご感想などをお知らせください。お待ちしております！

校長室だよりへの感想

切り取り

できればお名前 or 児童名（

）



プールがきれいになりました

12日(木)の午後に4～6年生が総出でプール掃除を行いました。実際にプール槽の中に入ったのは5・6年生だけでしたが、4年生の子供たちも草むしりや更衣室掃除等、自分の仕事に精一杯取り組んでいる姿が素晴らしかったです。前日までに体育担当の坪野先生と清水先生が準備を万端に済ませていたのも功を奏し、予定していた時間よりもかなり早めに終わりました。



シリーズ「教室におじゃまします」6月6日(金)3年外国語活動の巻

3年生の外国語活動は講師の城石律子先生、ALTのサマンサ・ラン先生、JATの越後真利子先生のチームで担当しています。この日は「好きな色を伝えよう」の学習でした。スクリーンには12色の色が示されています。これを“I like blue.”のように話す言い方に慣れます。基本的な言い方を繰り返した後に4つのゲームをしました。



1 マジックワード (Magic word) サマンサ先生が指定した色の時だけ、その色名を言わず手拍子を叩きます。先生が12色をランダムに指し示し、子供たちはつられないように何度もクリアー！ なかなか上手です。

2 ミッシングゲーム (Missing game) 12色のうちの1色を隠し、隠れた色を英語で言い当てます。

3 スピニングゲーム (Spinning game) 2人ペアになって、鉛筆を支えにゼムクリップをルーレットのように回し、どの色の上にとまったかをチェックします。12色全部クリアーできるように何度も繰り返しました。盛り上がってくると互いの頭が少しずつ近付き、上手くいくと大喜びでした。最後は教科書の虹のイラストに好きな3色を使ってぬり絵です。“I like ~”の言い方に慣れ親しんだ1時間でした。



<おまけのひとりごと>今週は校長杯短歌大会の短歌応募(投歌)の期間でもありました。12日のメ切間際になると、まだ歌が仕上がっていない子供たちが続々と校長室にやってきて、なんとか一首仕上げていきました。先週のうちに投歌を済ませていた子はそわそわと「いつ結果が分かるのですか？」と聞いてきます。投票は13日(金)から17日(火)まで、結果発表は18日(水)です。

★この「校長室だより」のカラー版は本校のホームページをご覧ください。★ご意見、ご感想などをお知らせください。お待ちしております！

校長室だよりへの感想

切り取り

できればお名前 or 児童名 ()